

# 平成 27 年度事務事業評価表(一般用)

① 事務事業名		担当	部課コード	120100	TEL	2998-9171		
事業コード	道水路境界確定事業	建設総務課						
120102		グループ	境界					
開始年度		昭和 35 年度	→	終了年度	平成 年度			
② 事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令			
	分野別計画・指針	道路法第28条及び同法施行規則第4条の2並びに所沢市公共測量作業規定による						
	関連・類似事業							
	総合計画の体系	章 街づくり	節 道路	基本方針	道路環境の整備			
事業開始の背景	道水路と民有地の境界が未確定の地域及び修正が必要な地域において、現況調査及び関係地権者立会い等により境界確定図を整備することで、道水路の適正な維持管理、及び地権者の有効な土地利用の促進が図られるため、道水路境界を確定・修正させる必要があった。							
③ 事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)							
	道水路境界を確定・修正し、境界確定図を整備することで、適正道水路の維持管理が可能となるとともに、民有地の土地利用の促進を図ることができる。							
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 25 年度	175	件		
道水路境界確定申請者(申請件数)				平成 26 年度	171	件		
事業の具体的な内容及び実施方法								
1 関係地権者及び代理人からの境界立会申請の受理 2 立会いの調整及び事前調査 3 立会の同意による境界の確定 4 境界標の設置 5 境界確定図の受理								
④ 経費	《会計種別》		一般会計	平成 25 年度 (千円)	平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)		
	当初予算			6,406	3,178	3,178		
	決算(見込み含む)			5,880	2,754			
	(非常勤特別職員) (臨時任用職員)		( 0.00 人)	( 0.00 人)	( 0.00 人)	( 0.00 人)	※「財源内訳」について 平成27年度のみ、当初予算の内訳となっています。	
	正規職員人件費		3.35 人	29,775	2.95 人	25,727		
	事業費合計			35,655	28,481			
	財源内訳		一般財源	35,655	28,481	3,178		
		国・県支出金	0	0	0			
		その他( )	0	0	0			
⑤ 実績	項目名		項目説明	単位	H 25	H 26	H27見込み	将来目標
	活動実績	申請件数	申請件数	件	175	171	180	
		確定件数	確定件数	件	167	168	180	
		1箇月以内立会件数	申請から1箇月以内に立会した件数	件	139	156	180	
⑥ 成果	項目名		項目説明	単位	H 25	H 26	H27目標値	将来目標
	成果指標	申請により境界を確定した件数	目標値: 申請件数	目標値	175	171	180	
			実績: 確定件数	実績	167	168	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」 拡大図る	<input type="checkbox"/> 「実績」 縮小図る
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	95	98	↑どちらかをチェックしてください	
⑦ 改善点	平成26年度中に改善した点(どのように改善したが、それにより何がどうなったかを具体的に記載してください)							
	申請代理人等に対して事前調査に関する調整及び準備に関する指導を継続して行うとともに、事前に実測図を必ず提出させるように指導し、それを基に担当者が現地確認を行うことで、当日の測量業務を円滑に進むよう努めた。また、グループ内でそれぞれの申請に対する情報の共有を図り、測量業務に対する外部からの問い合わせについて、より一層速やかに対応できるよう態勢を整えた。							
⑧ 評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法(複数選択可) <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	申請受付から境界確定までの事務の効率化を図るとともに、境界立会いを円滑に行い、申請代理人との調整や事前調査の質を高めることで、立会い、測量を円滑に進め、実績の向上を目指す。			
		次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	道路を適切に維持管理するためには、道路境界を確定・修正し、適正な境界確定図の整備が必要であるため、今後も引き続き実施する必要がある。			
⑨ 評価	今年度の状況と今後の方向性							
	道水路境界確定事業は、新たに官・民(道水路境界)境界を確定・修正させるために実施する事業であり、市道を適切に維持管理をするうえで、今後も継続して進める必要がある。したがって、境界立会い等を行う際には、関係地権者及び申請代理人と事前の調査や準備をより一層整えてから臨み、道水路境界が確定する件数が増えるよう努めていく。							
評価日	H27.7.24		評価者職氏名	建設総務課長 佐久間 義次				
⑨ 環境影響	有益な環境影響	5-2 安心な都市空間の整備		有害な環境影響を及ぼす原因活動	公用自動車の使用		規制を受ける環境法令等	無
							緊急事態	無